

## 講 義 要 項

授業科目		健康障害をもつ小児の看護		担当者	内園 知美
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	30 時間	講義・演習・DVD・その他		2 年次・前期
授 業 目 標	1. 病気や入院が子どもと家族に与える影響と必要な看護について理解できる。 2. 健康課題をもつ子どもと家族への看護について理解できる。 3. 特別な状況にある子どもと家族への看護について理解できる。				
授 業 計 画	1. 病気や入院が子どもと家族に与える影響と看護 2. 外来における子どもと家族の看護 3. 感染対策上隔離が必要な子どもと家族の看護 4. 活動制限が必要な子どもと家族への看護 5. 痛みを表現している子どもと家族への看護 6. 検査や処置を受ける子どもと家族への看護 7. 急性症状のある子どもと家族への看護 8. 症状別(発熱、脱水、下痢、嘔吐、呼吸困難、けいれん) 9. 周手術期における子どもと家族への看護 10. 慢性疾患をもつ子どもと家族への看護 11. 先天性疾患のある子どもと家族への看護 12. 心身障害のある子どもと家族への看護 13. 医療的ケアを必要として退院する子どもと家族への看護 14. 出生直後から集中治療が必要な子どもと家族への看護 15. 終末期にある子どもと家族への緩和ケア 16. 虐待を受けている子どもと家族への看護 17. 災害を受けた子どもと家族の看護				
参 考 文 献 等	1. 小児看護学概論, 南江堂. 2. 小児看護技術, 南江堂. 3. 系統看護学講座 専門分野Ⅱ, 小児看護学概論. 小児臨床看護総論, 医学書院. 4. 小児看護学 こどもと家族の示す行動への判断とケア, 第7版, 日総研.				
評 価	1. 出席状況、レポート、GW参加状況、受講態度 2. 単位修得試験				
備 考	実務経験：看護師として、豊富な知識・経験をもとに授業を行う。				

